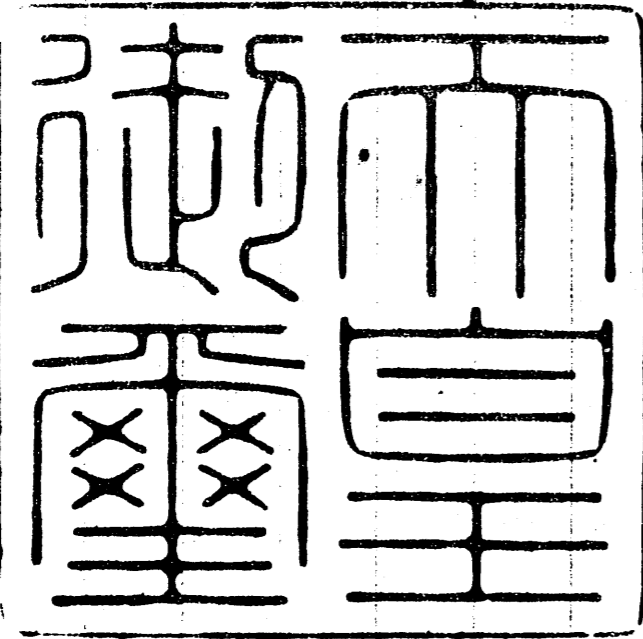


勅令第百十八號

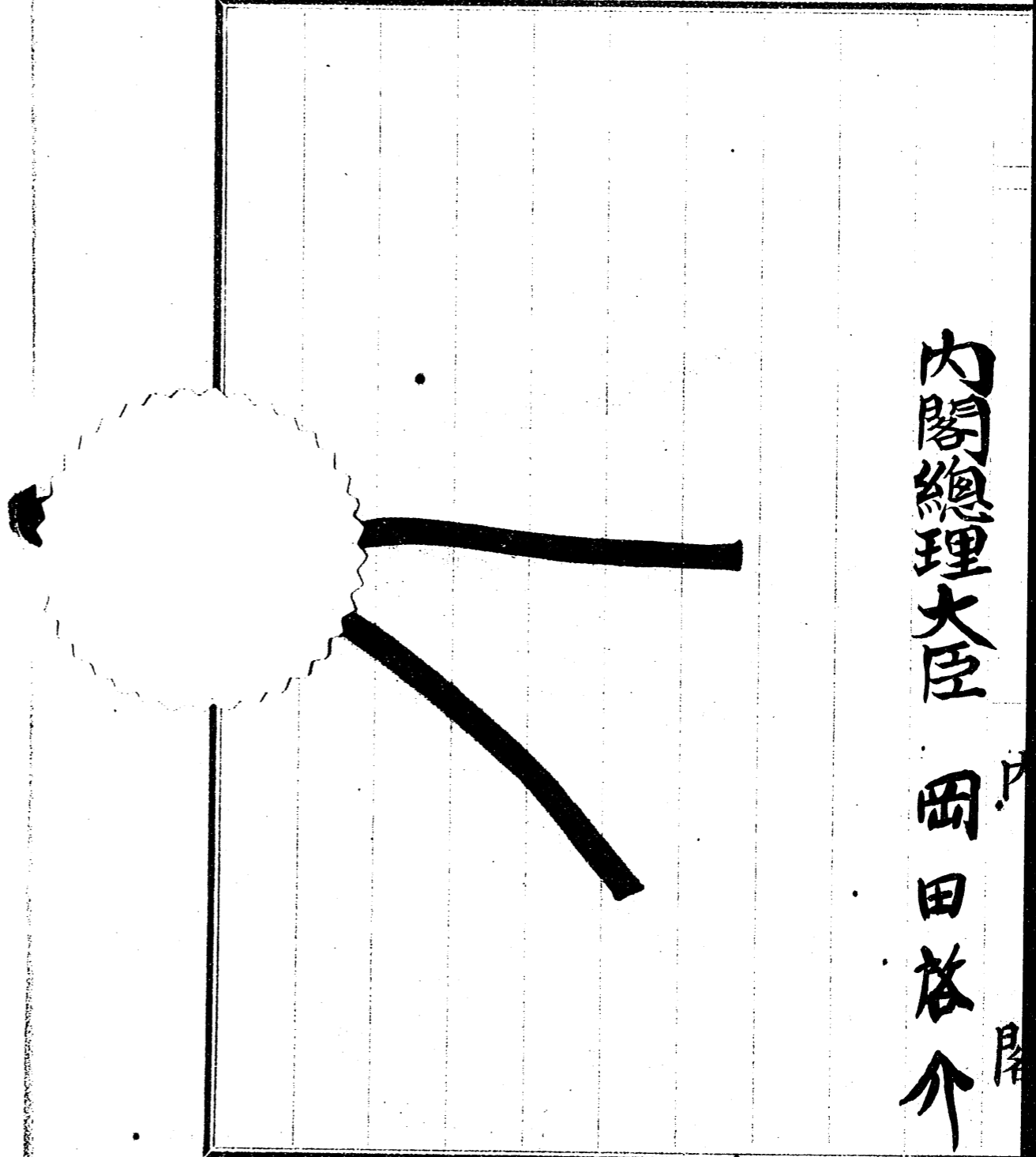
朕内閣審議會官制ヲ裁可シ茲ニ之ヲ
公布セシム

裕仁



昭和十年五月十日

内閣總理大臣 岡田 啓介



勅令第百十八號

内閣審議官官制

第一條 内閣審議會ハ内閣ニ隸シ其ノ諮問ニ應ジテ重要政策ニ付調査審議ス

内閣審議會ハ重要政策ニ付内閣ニ建議スルコトヲ得

第二條 内閣審議會ハ會長一人、副會長一人及委員十五人以内ヲ以テ之ヲ組織ス

第三條 會長ハ内閣總理大臣ヲ以テ之ニ充ツ

副會長ハ國務大臣ノ中ヨリ之ヲ勅命ス

委員ハ練達地ノ中ヨリ簡拔シテ之ヲ勅命ス

第四條 會長ハ會務ヲ總理ス

副會長ハ會長ヲ輔佐シ會長事故アルトキハ其ノ職務ヲ代理ス
會長副會長共ニ事故アルトキハ内閣總理大臣ノ指名スル委員
會長ノ職務ヲ代理ス

第五條 國務大臣ハ會議ニ出席シテ意見ヲ陳述スルコトヲ得

第六條 内閣審議會ノ議事ニ關スル規則ハ内閣總理大臣之ヲ定

ム

第七條 内閣審議會ニ幹事ヲ置ク内閣書記官長、法制局長官及

内閣調査局長官ヲ以テ之ニ充ツ

幹事ハ會長及副會長ノ指揮監督ヲ承ケ庶務ヲ整理ス

第八條 内閣審議會ノ庶務ハ内閣調査局之ヲ掌ル

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス